平成 19 年度

中学生向け Web 版消費者教育読本(令和2年度改訂)



令和 2 年度改訂版

楽しく学習できるように、 キャラクターを充実! 漫画も読んでね!

情報社会を泳ぎきる!

かしこいヒツジへの道

解説書

(授業展開例・ワークシート例付)



主体的・対話的で深い学びができる!

二者間契約、三者間契約(クレジットカード)の学習ができる!



東京都消費生活総合センター

はじめに

東京都消費生活総合センターでは、学校でのインターネット環境が整備されたことを受けて、毎年度 Web 版の教材を作成しています。

平成19年度に作成した「情報社会を泳ぎきる!かしこいヒツジへの道」は、中学生が巻き込まれやすいインターネットトラブル事例とその対処方法の学習を通じて、経済社会の中で主体的に判断し行動できる力を身に付けることを目的として作成した教材です。しかし、作成から13年が経過しており、取り扱っている事例が現状に合わなくなっていることから、以下の改訂を行いました。

【主な改訂点】

- 1 トラブル事例を現状に合わせ、契約の基本ルールとトラブル回避の方法を考える学習教材に変更。
- 2 平成 29 年に告示された学習指導要領「技術·家庭編 (家庭分野)」を踏まえ、三者間契約 (クレジット契約) を追加。
- 3 主に中学校技術・家庭科での活用を中心に、ワークシート及び解説書を新たに作成。

スマートフォンの普及により、消費生活センターにはインターネット関連の相談が増えています。ネットショッピングは便利ですが、注意点もたくさんあります。本教材が中学校での消費者教育の一助になれば幸いです。

令和3年3月 東京都消費生活総合センター

目 次

1 中学校における消費者教育
(1)中学校における消費者教育の実践1
(2)中学校技術・家庭科(家庭分野)に示される消費者教育
(1)「かしこいヒツジへの道」画面展開2
(2) はじめに、おわりに(漫画)8
3 指導者のための押さえておきたい知識
(2) 通信販売トラブル「買ったものが届かない…」13
(3) 架空請求トラブル「身に覚えがないのに高額な請求が!」14
(4) オンラインゲームトラブル「オンラインゲームで高額な請求が…」16
4. 中学校技術・家庭科(家庭分野)における消費者教育の実践
(1)「指導と評価の一体化」の充実に向けて18
(2) 主体的・対話的で深い学びの充実に向けて18
(3)「かしこいヒツジへの道」の活用について18
(4) 内容「C 消費生活・環境」における題材配列と指導内容の例19
5 . 授業展開例及びワークシート
(1) 技術・家庭科(家庭分野)での活用事例①20
(2) 技術・家庭科(家庭分野)での活用事例②22
(3)社会科(公民的分野)での活用事例24



座 長 小谷野 茂美

プロフィール

現·東京家政学院大学 客員教授

中学校技術·家庭科(家庭分野)の教諭として、東京都 公立中学校3校に勤務後、東京都教育委員会等指導 主事、東京都教職員研修センター課長、東久留米市教 育委員会参事、東京都公立中学校長2校、青梅市適 応指導教室長等に就いた。

(1) 中学校における消費者教育の実践

平成24年12月に施行された消費者教育推進法は、個々の消費者の安心・安全の確保が主であった消費者教育から消費者市民社会の形成への参画という行動にまで広げています。消費者教育の充実には、消費者としての基本的な考え方や行動について分かりやすく具体的に示すことが重要であり、学校教育の果たす役割が大きいものであると考えます。

平成29年3月に告示された中学校学習指導要領では、社会科、技術・家庭科に消費者教育に関する内容が 具体的に示され、これらの教科を中心に生徒の発達段階を踏まえて消費者教育を推進することが求められて います。また、学習の基盤となる言語能力、情報活用能力、問題発見する力、解決能力等は一つの教科等で 完結できるものではなく、人的・物的な体制の確保とともに教科横断的な視点で組み立てる学校全体として のカリキュラム・マネジメントの立案や実践が重要なポイントだと指摘されています。

(2) 中学校技術・家庭科(家庭分野)に示される消費者教育

平成29年3月に告示された中学校技術・家庭科(家庭分野)の学習指導要領は、従前4つの内容で構成されていましたが、今回は3つの内容に再構成されました。

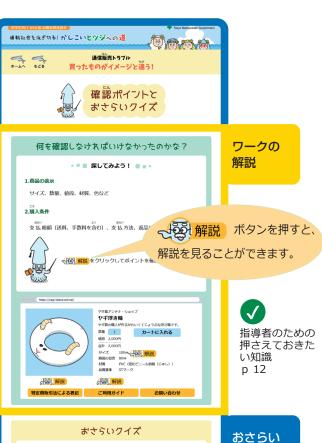
消費者教育に関する内容は、「C 消費生活・環境」にまとめられています。(1)「金銭管理と購入」及び(2)「消費者の権利と責任」については、全ての生徒に履修させ、(3)「消費生活・環境についての課題と実践」は生徒の興味・関心や学校・地域の実態等に応じて選択させて履修させるものとしています。

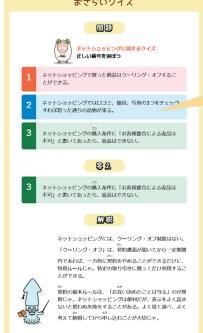
ここでは、持続可能な社会の構築に向けて考え、工夫する活動を通して消費生活・環境に関する知識や技能を身に付け、身近な消費生活と環境について工夫し創造しようとする実践的な態度の育成をねらいとしています。また、キャッシュレス化の進行に伴い、小・中・高等学校の内容の系統性を図り、中学校に金銭の管理に関する内容を新設しています。さらに、消費者被害の低年齢化に伴い、消費者被害の回避や適切な対応が一層重視されていることから、売買契約の仕組みと関連させた消費者被害を取り扱うこととなりました。そして、持続可能な社会の構築に向けて消費生活と環境を一層関連させた学習を実施し、消費者市民社会の担い手として自覚をもって環境に配慮したライフスタイルの確立の基礎を培うことが求められています。

(1)「かしをいとツジへの道」画面展開

買ったものがイメージと違う!







クイズ

番号を押すと、 答えと解説を見る ことができます。

一人学習ができるように 「今日のココツボーを集め たページもあります!

東京都高貴主活料会センター pyright © 2021 Tokyo Metropolitan Government. All Rights Reserved.

参考ページ

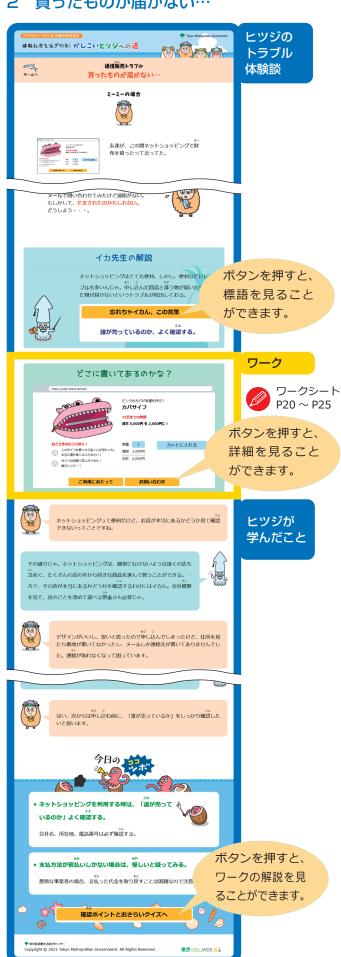
東京くらしWEB 装御

- ・指導者のための押さ えておきたい知識
- ・ワークシート





2 買ったものが届かない…





一人学習ができるように 「今日のココツボ」を集め たページもあります!

参考ページ

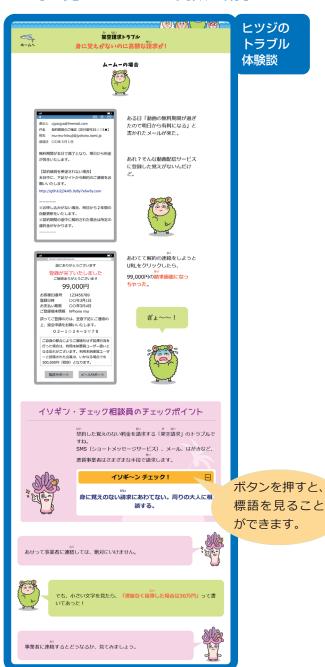
・指導者のための押さ えておきたい知識



・ワークシート



3 身に覚えがないのに高額な請求が!





事業者に 連絡すると どうなるか

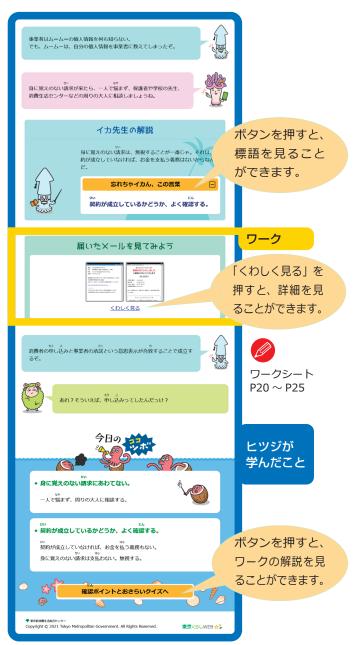
指導者のための 押さえておきた い知識 p 15

一人学習ができるように 「今日のココツボ」を集め たページもあります!

参考ページ

- ・指導者のための押さ えておきたい知識
- ・ワークシート







一人学習ができるように 「今日のココツボ」を集め たページもあります!

参考ページ

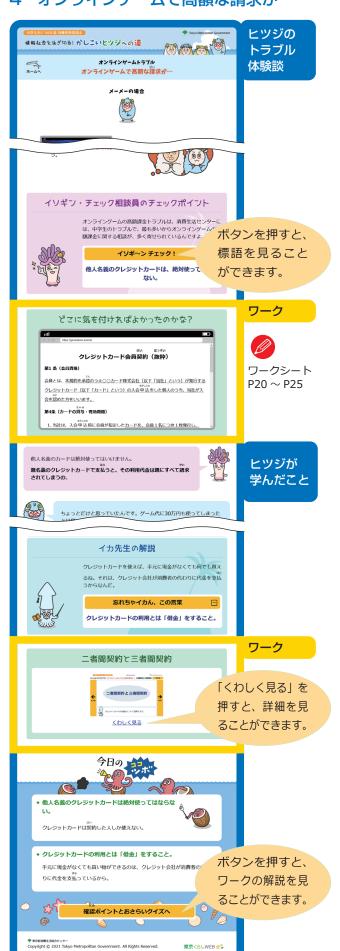
・指導者のための押さ えておきたい知識



・ワークシート



4 オンラインゲームで高額な請求が…





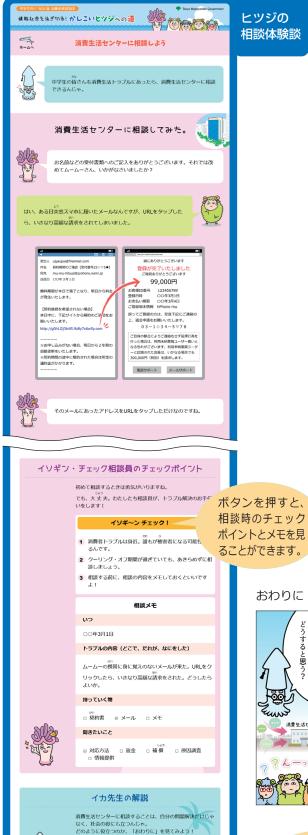
一人学習ができるように 「今日のココツボ」を集め たページもあります!

参考ページ

- ・指導者のための押さ えておきたい知識
- ・ワークシート



消費生活センターに相談しよう



「おわりに」へ

東京<らしWEB ☆**

6 ココツボクイズに挑戦



一人学習がで きるように「今 日のココツボ」 を集めたペー ジです。

全部で4ステージ、 9問あります。

おわりに (漫画)



ボタンを押すと、「お わりに」の漫画で消費 生活センターに相談す る意義を学ぶことがで きます。

参考ページ

・指導者のための押さ えておきたい知識



・ワークシート



(2) はじめに、おわりに (漫画)

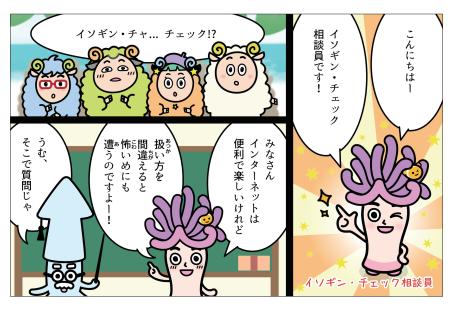
はじめに

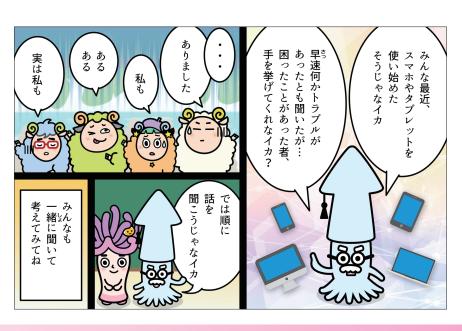




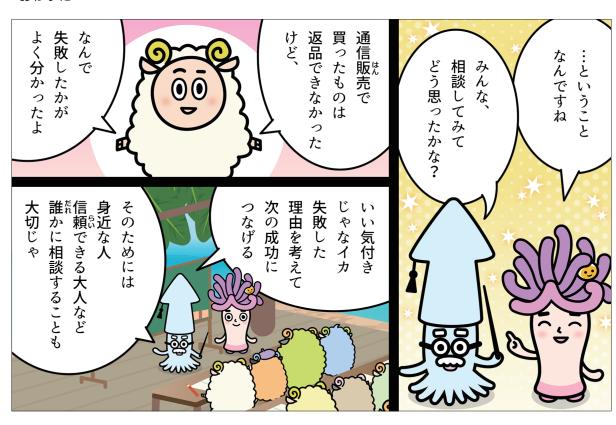




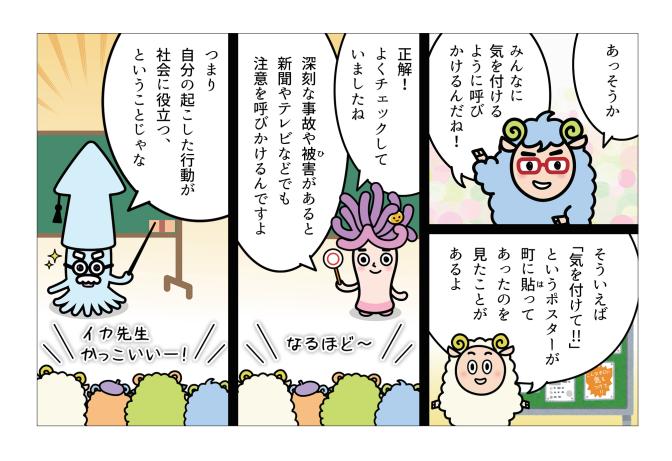




おわりに









(1) 通信販売トラブル「買ったものがイメーダと違う!」

契約の基本と消費者保護

契約とは、法的に保護される約束のことです。契約が成立すると、その約束を守らなければならない義務(相手方からすると、約束を守ってもらえる権利)が発生します。

「契約が成立したら、一方的な都合で解約することはできない」というのが民法の原則です。勝手に解約できてしまうと、約束を守ってもらえると期待して準備した相手方に不利益が生じるからです。

ここで注意すべきは、民法が前提にしているのは「契約当事者は対等だ」ということです。しかし、実際には、 消費者と事業者との間には、情報量や交渉力に大きな格差があります。このため、消費者が契約の要否等を 適切に判断できずに、契約をしてしまう場合があります。そこで、消費者の権利を守るために、民法の特則(特 別法)が定められています。特定商取引法、割賦販売法、消費者契約法などが、これに当たります。

通信販売はクーリング・オフができない

一定の期間内であれば、いかなる理由であっても、消費者が一方的に契約を解約できるのが「クーリング・オフ」です。クーリング・オフは、主に特定商取引法が定める特別ルールで、消費者にとって非常に強力な手段です。しかし、通信販売にはクーリング・オフが適用されません。通信販売は、訪問販売等のように不意打ち性がないからです。

代わりに、通信販売については、「消費者からの解約が原則可能とした上で、事業者が解約や返品の特約を表示している場合には、特約が優先される」と定められました。つまり、「返品不可」という特約が表示されていれば、消費者は返品できないのです。

このため、通信販売であるネットショッピングでは、「購入しようとする商品が、解約や返品はできるのか」をしっかり確認する必要があります。

どこを確認すればよいのか?

ネットショッピングのサイトには、「特定商取引法による表記」「ご利用ガイド」「お問い合わせ」など、さまざまな言い方で必要な情報が記載されています。

しかし、特定商取引法は、「どこに何を記載しなければならない」とは定めていません。「商品の代金や送料、支払方法などの購入条件や解約や返品の特約をサイト内に表示しなければならない」としか定めていないのです。

このため、「特定商取引法による表記」だけを読んで、「解約や返品の特約がない」と判断してはいけません。1つの情報だけで判断せずに、必要な情報を意識して、どこに書かれているのかをしっかり確認することが大切です。



特定商取引法では、返品条件などの記載すべき事項をどこに記載するかまでは定めていない。

(2) 通信販売トラブル「買ったものが届かない…」

・消費者被害の実態〜被害救済の困難さ〜

契約が成立すると、その約束を守らなければならない義務(相手方からすると、約束を守ってもらえる権利)が発生します。 つまり、ネットショッピングで商品を購入すると、事業者にはその商品を引き渡す(発送する)法的な義務が生じ、消費者にはその商品を受け取る権利が法的に保障されます。

そして、消費者は、代金が支払い済みであるにもかかわらず、商品が届かなければその事業者に対して商品を引き渡すよう請求することができます。又、消費者は、商品が引き渡されないことを理由に契約を解除し、支払い済みの代金を返還するよう請求することもできます。 さらに、事業者が消費者の請求に応じない場合には、裁判を起こすこともできます。

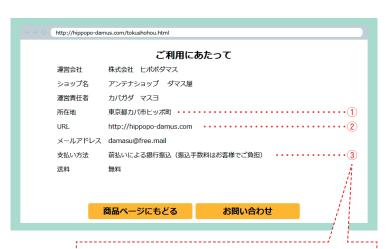
しかし、残念ながら、これは法理論上の話です。実際には、商品が届かないので慌てて事業者に連絡をしようとしても、サイトに書かれている電話番号にはつながらず、住所もデタラメなケースが非常に多いのです。たとえ裁判を起こして勝訴判決を得たとしても、事業者の財産が判明しなければ強制的にお金を払わせることもできません。悪質なネットショッピング事業者に引っかかってしまうと、被害を回復することが困難です。

つまり、被害に遭わないことが極めて重要であると言わざるを得ません。

どこを確認すればよいのか?

ネットショッピングでは事業者(販売業者)が実在するかどうか、直接見て確認することができません。

このため、その事業者が信用できるのかを よく調べることが重要です。イカ先生の解説 に示したポイントを参考に、住所や連絡先、 支払い方法などの事業者の情報をしっかり確 認したり、いざという時のために連絡先など の画面を印刷保存したりすることも有効です。



- ①住所が途中までしか書かれていない。
- ②メールアドレスだけで電話番号が書かれていない。
- ③支払い方法が前払いの銀行振込しかない。

プラットフォーム事業者は契約当事者ではない

オンラインショッピングモールやネットオークション、フリマサイトなどのプラットフォーム(楽天市場やヤフオク、メルカリなど)を利用した場合に、プラットフォーム事業者から商品を購入したと認識している消費者は少なくありません。

しかし、売買契約は消費者と出品者との間で締結されており、プラットフォーム事業者との間に契約はありません。このため、「商品が届かない」といったトラブルが発生した場合、プラットフォーム事業者にトラブルを訴えても、「当社では対応できません。出品者(販売業者)と話し合ってください。」と言われてしまうケースが多いのです。

トラブルを避けるために

- ①プラットフォームの仕組みをよく理解する。
- ②実際に契約をする相手方は誰なのか、その相手は信用できるのか、よく確認する。
- ③トラブルの際に、プラットフォーム事業者がどのような対応をしてくれるのか、利用規約などで確認する。

(3) 架空請求トラブル「身に覚えがないのに高額な請求が!」

架空請求を無視していいのは、なぜ?

架空請求は、まるで消費者に支払義務があるかのように見せかけ、お金をだまし取る手口です。「**支払義務** が発生しているか否か |、これを冷静に見極めることが重要です。

そのためには「契約が成立しているか否か」をよく確認する必要があります。契約が成立していなければ、何ら義務は発生しません。

・契約はどのように成立するか~契約の基本原則~

契約は、申し込みと承諾の意思表示が合致することで成立します。契約書の作成は、契約の成立要件では

ありません。口頭の申し込みと承諾でも、 契約は成立します。

スーパーマーケットでリンゴを購入する 例は、中学生にも分かりやすいでしょう。 消費者がリンゴを差し出す= 申し込み

店員がリンゴの金額を告げる = 承諾 これにより契約が成立し、消費者と事業 者にはそれぞれ右のような権利と義務が発生します。



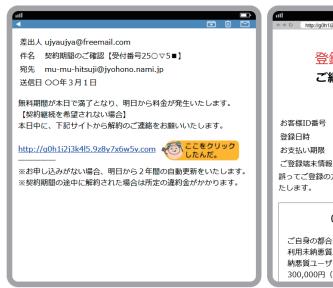
契約が成立することで、法律上の約束を守らなければいけない義務が 発生する。

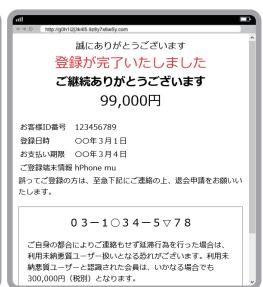
・ムームーの事例は契約が成立しているか?

ムームーは、「下記サイトから解約のご連絡をお願いいたします。」と記載された URL をクリックしたら、「登録が完了した」として 99,000 円を請求されました。

しかし、このサイトは「解約」のためのものと表示されていますから、この URL をクリックしたとしても、何らかの契約の申し込みをしたことにはなりません。また、契約の内容や条件も提示されていないので、代金 99,000 円の動画提供サービスの申し込みをしたとはいえません。

契約が成立していないので、お金を支払う義務も生じないのです。





契約が成立していないので、お金を支払う義務も生じない。

・架空請求を無視しなければいけないのはなぜ?

架空請求は無視しなければなりません。理由は、個人情報が事業者に漏れてしまう危険があるからです。 ムームーは、請求に驚いて事業者に連絡してしまい、名前や住所、電話番号などの個人情報を伝えてしまいました。中には、「解約のためには本人確認が必要です」などとして、名前や連絡先などを言わせるというパターンもあります。

このようにして悪質業者が入手した個人情報は、別のさまざまな悪質商法の勧誘に用いられてしまうこと は言うまでもありません。

・個人情報は自分が伝えなければ、相手に知られない

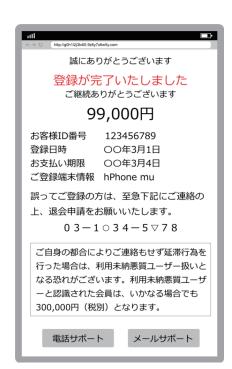
事業者に個人情報を伝えてしまう要因の1つに、既に自分の個人情報が相手に知られているかのような見せかけの表示が書かれている場合があります。ムームーの場合も、「ご登録端末情報」が表示されていました。例えば、自分の携帯電話の番号やメールアドレスが表示されることがあるため、ますます焦って、請求金額を支払ったり、事業者に連絡したりしてしまう人がいます。

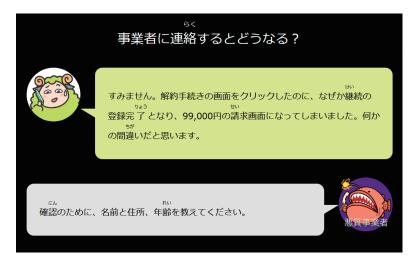
しかし、これは携帯電話に登録されている自分の情報を自動的に表示させるプログラムが仕組んであるだけなのです。決して、事業者があなたの個人情報を知っているわけではないのです。個人情報は自分が伝えなければ、相手には知られません。

・個人情報を漏えいさせるウイルス

「メールで来た URL をクリックしたら、個人情報を漏えいさせるウイルスをダウンロードしてしまった」というケースもあるようです。

いずれにしても、見知らぬメールの URL を安易にクリックしないこと、何かあればすぐに周りの大人に相談することが大切です。





「消費生活相談センターに相談しよう」では、ムームーが相談している様子を学習できます。 参考ページ p7

(4) オンラインゲームトラブル「オンラインゲームで高額は悪なが・・・」

・他人名義のクレジットカードは、絶対に使ってはいけない。

クレジットカードは、消費者とクレジット会社との間の会員契約に基づいて発行されます。消費者は会員 規約の内容に承諾して申し込みをしているのですから、会員規約に従って、クレジットカードを利用しなけ ればなりません。

会員規約には、「クレジットカードは名義人(会員)しか使用してはいけない」という趣旨の規定が数多く存在します。「他人に貸したり譲渡したりしてはいけない」「紛失した場合には直ちにクレジット会社に届け出なければならない」というのも同じ趣旨の規定です。さまざまな方向から名義人以外の者がクレジットカードを使用しないように定めているのです。

では、なぜ、クレジットカードを他人が使用してはいけないのでしょうか。

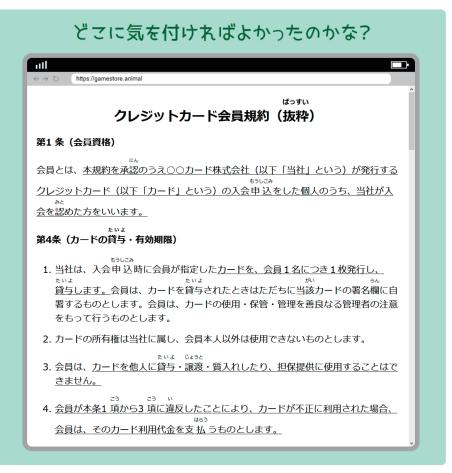
次ページで詳しく解説しますが、「クレジットカードを利用することは、クレジット会社に借金をする」のと同じことです。このため、クレジット会社は、クレジットカード発行の際、申込者の信用(支払能力)を調査し、その人の信用によってクレジットカードを発行するかどうかや利用限度額を決めます。他人がクレジットカードを利用できてしまっては、消費者信用に基づくクレジットカードの仕組みそのものが成り立たないからです。

クレジットカードの管理

「クレジットカードを他人に使わせてはいけない」ということは、「他人に使われないよう適切に管理しなければならない」ということです。多くのクレジット会社が、クレジットカードの管理に関する規定も設けています。

「子供が親のクレジットカードを利用してオンラインゲーム等のインターネット決済を行ってしまう」という事例は数多くあります。親子でパソコンを共用している場合、親がパソコンに登録してあるカード番号等を子供が利用してしまうケースもあるようです。

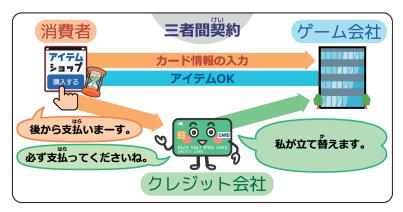
このような場合に、親が利用 代金の支払いを免れることが できるケースはほぼありという とれは、親子だからという 理由ではなく、名義人のクレ ジットカードの管理に問題「クレジットカードを入れていた」 レジットカードを入れていた」 財布をリビングに置いていた」 のように、子供が利用できるよ ではなけていたことの責任を 問われるのです。



・クレジットカードを利用した時の契約関係 ~立替払い契約 (三者間契約) ~

消費者が、商品の代金支払いにクレジットカードを利用した場合の契約とお金の流れについて、オンラインゲームのアイテム購入を例に、詳しく見ていきましょう。

- ①消費者がアイテムを購入し、カード情報 を入力します。
- ②消費者は、すぐにアイテムを入手することができます。
- ③その後、クレジット会社は、ゲーム会社 に利用代金を支払います。これが「立 替払い」です。
- ④消費者は、後日クレジット会社に利用代 金を支払います。



この立替払いの仕組みを理解していない人が多く見られます。消費者がクレジット会社に支払った後に、クレジット会社が販売店にお金を支払うと勘違いしている人も少なくありません。

・立替払い契約の仕組みの2つの意味

この立替払いの仕組みには、2つの意味があります。1つは、「クレジットカードの利用は借金と同じだ」ということです。消費者は、後日クレジット会社に利用代金を必ず支払わなければなりません。つまり、支払い日までの間、クレジット会社にお金を借りているのと同じなのです。

もう1つは、「たとえ手持ちの現金が足りなくても、クレジットカードなら買い物ができてしまう」とい

うことです。さらに、銀行等の口座にお金が足りなくても、クレジットカードの利用限度額まで買い物ができてしまいます。このため、ついつい使い過ぎてしまうという危険があります。今までいくら使ったかを適切に管理して、収入の範囲で利用することが必要です。



ちょっとだけと思っていたんです。ゲーム代に30万円も 使ってしまったとは思いませんでした。



親に大変な迷惑をかけてしまいました。 反省しています。

現代の中学生に三者間契約を伝える意義

近年、さまざまなキャッシュレス決済が普及し、電子マネーを利用する中学生も多いようです。

Suica や PASMO のようなプリペイド型電子マネーは、事前に入金(チャージ)して利用する「前払い方式」で、今手元にある現金の範囲でしか使うことができません。ここが「後払い方式」であるクレジットカードとの大きな違いです。

キャッシュレス決済の利用に対する抵抗感がない中学生が、将来的にクレジットカードを利用するようになった時に、プリペイド型電子マネーもクレジットカードも同様のものだと考えてしまう危険があります。「クレジットカードの利用は借金と同じだ」という理解をしっかりとさせることが大切です。



Web 版消費者教育読本「カートくんの買い物★なびげ~しょん」より

4 中学校技術・家庭科(家庭分野)における消費者教育の実践

平成 28 年 12 月の中央教育審議会答申において、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という 目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、学校、家庭、地域の関係者が幅広く共有し活用できる「学びの地図」としての役割を果たすことができるよう 6 つの改善点を示し、「カリキュラム・マネジメント」の充実を目指すよう求められました。すなわち、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「子供一人一人の発達をどのように支援するか」「何が身に付いたか」「実施するために何が必要か」の視点を明確にした学習指導要領の告示となったことは記憶に新しいことです。

家庭分野における消費者教育の充実は、従前の学習指導要領にも示されていたところですが、今回の中央教育審議会答申が指摘する「何が」や「どのように」の具体的な視点をきちんと踏まえた指導・支援が重要であることをさらに深める必要があると考えます。

(1) 「指導と評価の一体化」の充実に向けて

平成29年改訂学習指導要領において、全ての教科等の目標及び内容を「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の育成を目指す資質・能力の3つの柱で再整理しました。すなわち「何を理解しているか、何ができるか(知識及び技能)」「理解していること・できることをどう使うか(思考・判断・表現等)」「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びに向かう力、人間性等)」の3つがバランスよく実現できるように指導と評価を再構築することが重要であると指摘されています。

技術・家庭科では、この再整理を受けて、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の評価規準を柱に、全ての学習活動を見直し、一人一人の生徒が自分の力として教科の目標の実現に向けた学びが充実するよう再構成が求められています。

消費者教育もこの目標の実現を目指し、生徒の経験や実情に根ざして自ら学ぶ意欲を喚起しながら、実践する力を育むことが重要な視点となっています。

(2) 主体的・対話的で深い学びの充実に向けて

生徒が学習内容を自分の生き方や社会の在り方と結び付けて深く理解し、生涯にわたって能動的に学び続けることができるために一層の授業改善が必要です。それは「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、アクティブ・ラーニングの視点に立った授業の改善が不可欠であると考えます。

このことは、単に実践すればよいということではなく、学習する内容や時間のまとまりを見通して授業改善する視点を明確にしたカリキュラム開発が求められています。

(3)「かしこいヒツジへの道」の活用について

本教材は、ヒツジ島に暮らすヒツジの子供たちの生活を通して、身近な消費者問題を取り上げ、そこに潜む課題について解決の方策を考えるものです。教材を通して生徒の気付きを促し、課題解決への道筋を丹念に積み上げる過程の中で生徒の実際の生活へと場面展開し、情報化社会によって生じる4つのトラブルについてより具体的な方策を考え、実践する力を育むことをねらいとしています。

パソコン、スマートフォン等のめざましい普及により、生徒が簡単に物資・サービスを購入できる道が開けていますが、一方、一人で完結できる手軽さは、問題が生じたときの解決の道筋をどのように求めたらよいのか、また、誰にどこに相談したらよいのかが見えにくくなっています。

ヒツジの子供たちが直面する課題を生徒の課題として捉え、よりよい消費者の育成に向けて活用していただきたいと考えます。

(4) 内容「C 消費生活・環境」における題材配列と指導内容の例

	題材	消費者としての自覚を持とう	販売方法と支払い方法について知ろう	商品の選択と購入につ いて考えよう	消費者トラブルを解決す る方法を考えよう	消費者の権利と責任に ついて考えよう	よりよい消費生活を目 指して
	時間	1	1	1	1	1	1
		・自分たちの消費生活に ついて考えよう	・販売方法の種類と特徴について知ろう	・商品の選択と購入に ついて考えよう	・契約について知ろう	・消費者を支える法律や制度について知ろう	環境に配慮した消費生活を考えよう (グリーンコンシューマー等)
(C 消	小題材		・支払い方法の種類と特 徴について知ろう		・消費生活のトラブルを 理解し予防法や対処法 を考えよう		・持続可能な社会に必 要なライフスタイル を考えよう
				・エシカル消費を理解 しよう		・消費者の権利と責任に ついて考えよう	・エシカル消費を考え よう
(1)ア(ア)	購入方法や支払い方 法の特徴	0	0		0	0	
ア(ア)	計画的な金銭管理の 必要性	©	0	0	0	0	0
ア (イ)	売買契約の仕組み	0	0	0	0	0	0
ア (イ)	消費者被害の背景と 対応	0	0	0	0	0	0
ア (イ)	物資・サービスの選 択に必要な情報の収 集・整理		0	©	0	0	0
1	物資・サービスの選 択に必要な情報を活 用して購入、工夫		0	©	0		
(2) ア	消費者の権利と責任、環境や社会へ及 ぼす影響		0	0	0	0	0
(2) イ	自立した消費者とし ての責任	0	0	0	0	0	0
(3) ア	環境に配慮した消費 生活	0	0	0	0	0	0
		・物資とサービスと金銭 の流れ	・購入方法と支払い方法	・商品購入へのブロセス		・消費者の権利と責任	・環境に配慮した生活 スタイル (購入から 廃棄までの消費行動)
指導事項		・消費生活の仕組み	・通信販売の利点と問 題点	・生活情報の収集・活用(表示・マーク等)	・クーリング・オフ制度	・消費者基本法	・エシカル消費
		・売買契約の仕組み	・クレジットによる三 者間契約	・エシカル消費	ł	ł	

(1)技術・家庭科(家庭分野)での活用事例①

●題材名 販売方法と支払い方法について知ろう

●目標 家庭生活における消費の重要性に気付く。物資やサービスの適切な選択、購入および活用などができ、環境に配慮した消費生活を工夫できるようにする。

●小題材名 販売方法と支払い方法

内容 C

・販売方法の種類と特徴について知る

・支払い方法の種類と特徴について知る

●学習指導過程

時間	主な学習活動	指導上の留意点	教材・資料
導入	1. ワーク「次の商品をどこで購入し、どのように支払うかを考えよう。」の回答をワーク	い方法が多様化していることに気付かせる。	
10分	シートに記入する。	○「今日は Web の事例をもとに、購入方法と支払い 方法のメリット、デメリットについて考えてみよ	Web「はじめに」
10 /3	「はじめに」を見る。	う」と伝える。	
	2. 通信販売の特徴(利点と問題 点)を理解する。	ネットショッピングの特徴について、Web 版読本の 事例をもとに考えさせる。	Web「買ったものが届かない…」
	「買ったものが届かない…」を 見る。	○ミーミーが購入した財布が届かなかったことから、 通信販売の利点と問題点を考えさせる。	ワークシート①の2
展開 I	ミーミーが購入した財布の表示 をワークシートに記入し、「何を 確認しなければいけなかったの か」を考え、意見交換する。	○「イカ先生の解説、今日のココツボ」から、以下のことを伝える。 ・ネットショッピングを利用する時は、「誰が売っているのか」よく確認する。 ・支払方法が前払いしかない場合は、怪しいと疑って	Web「買ったものが届かない…(確認ポイントとおさらいクイズ)」 ワークシート①の3
. 5 /5	通信販売の利点と問題点を考え、 ワークシートに記入する。	みる。悪質な事業者の場合、支払った代金を取り戻すことは困難なので注意する。	
	「買ったものが届かない…(確認ポイントとおさらいクイズ)」を見る。	○通信販売の特徴を押さえ、「誰が売っているのかを 確認する」ことの大切さに気付かせる。	
	3. 支払い方法の種類と後払いの クレジットカードの仕組みに ついて理解する。		請求が…」
	「オンラインゲームで高額な 請求が…」を見る。	○「メーメーは、請求書が来るまで気付かず、30万 円もゲームの課金をし続けてしまったのはなぜだ ろう」と問いかける。	ワークシート①の 4 Web「オンラインゲームで高額な 請求が…(確認ポイントとおさら
展開Ⅱ	メーメーの事例をもとに、後払いのクレジットカードの注意点	○支払い時期の違いによって、特徴が違うことを説明し、後払いのクレジットカードの利点と問題点を考えさせる。	
15分	を考える。	○イソギン・チェック相談員の解説から、以下のことを伝える。・他人名義のクレジットカードは絶対使ってはいけない。クレジットカードは契約した人しか使えない。	
	「オンラインゲームで高額な 請求が…(確認ポイントとお さらいクイズ)」を見る。	○「イカ先生の解説」で、クレジットカードの仕組みを説明し、以下のことを理解させる。 ・クレジットカードの利用とは「借金」をすること。 ・手元に現金がなくても買い物ができるのは、クレジット会社が消費者の代わりに代金を支払っているからである。	
まとめ 10 分	4. 学習を振り返り、まとめる。	○販売方法と支払い方法の種類と特徴をよく理解したうえで購入できるとよいと伝える。	ワークシート①の 5

ワークシート① 販売方法と支払い方法について知ろう

名前

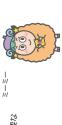
1. 次の商品をどこで購入し、どのような支払い方法で支払うかを考えましょう。

⑤音楽をダウンロードする Suica 4電車に乗る 黑 ③ジュースを買う 自動販売機 LINEPAY 專門店 現金 ②くつを買う 例 コンボニエンス nanaco 現金 ①お菓子を買う 購入方法 支払い方法

インターネット Tunes カード

(通信)販売 (ネットショッピング、テレビショッピングなど)、 訪問販売、 小売店、百貨店、デパート、スーパーマーケット、コンビニエンスストア 舗)販売 無店舗)販売 怛

2.Web 版読本「買ったものが届かない・・・」を見て、ミーミーが購入したサイトの広告画面から必要な 事項を記入し、何を確認しなければいけなかったかを考えましょう。





サイブの効果で窓人ができた! 毎日ハッピー!

The state of the s

 離が売っている? 株式会社 ヒポポダマス アンテナショップ ダマス屋 カバガダ マスヨ 東京都力/(市ヒッボ町 damasu@free.mail 前払いによる銀行振り込み (振込手 は客負担) 	運営会社 ショップ名 運営責任者 所在地 連絡先 支払い方法	商品の表示 この財布を買ったら宝くじが当たった。 本当に運がよくなったみたい。 財布の効果で恋人ができた。ラッキー。 5,000 円	口コミ 値段(値引き前) 値段(値引き後)
がない、連絡先に電話番号がない、メ-	らい。 所在地に番地	正規の金額より大幅に安い。コメントが怪しい。所在地に番地がない、連絡先に電話番号がない、メーガフリーアドレス。	ここから気付い たこと
前払いによる銀行振り込み(振込手: (は客負担)	支払い方法	2,000 円	段(値引き後)
damasu@free.mail	連絡先	2,000円	段(値引き前)
東京都カバ市ヒッポ町	所在地	翌日の対本であるが、てこう。 ノッチー・	
カバガダ マスヨ	運営責任者	一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	l I
アンテナショップ ダマス屋	ショップ名	本当に運がよくなったみたい。	// [
株式会社 ヒポポダマス	運営会社	この財布を買ったら宝くじが当たった。	
誰が売っている?		商品の表示	

3. 通信販売の場合、店舗販売と比較してどこに気を付けたらよいか考えましょう。

店舗販売は、お店を見て買うことができるが、通信販売は誰が売っているかよく分からない。

購入する前に、誰が売っているのかをよく確認することが大切だと思う。

4.Web 版読本「オンラインゲームで高額な請求が・・・」を見て、メーメーが 30 万円もゲームの課金をし続けてしまったのはなぜか

その場で財布からお金が減らないから。 現実感がないから。 ネットの世界の課金だと、

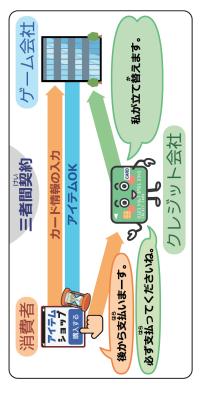
クレジットカードは後でまとめて支払うので、いくら使ったか分からなかったから、

支払い時期の違いによるカードの分類

事前にお金を払って、付与されたカード金額まで買い物などに利用できる。 カード利用と同時に、代金が銀行口座から引き落とされる。 買い物の後に、代金が銀行口座から引き落とされる。 貀 プリペイドカード クレジットカード カードの種類 デビットカード (17年) 1777 ((17年) 支払い方法 品品 緻 揾

クフジットカードの仕組み

自動販売機



今日の学習を踏まえ、新たに気付いたことやこれからの生活に生かしたいことを書きましょう。

ネットツョッパングやクレジットカードは便利だが、「商品が届かない」 トラブルがあることを知り、

怖いと思った。

通信販売を利用するときは、誰が売っているのかよく確認してから、購入するようにしようと思う。

るとこと を見て、(

) に当てはまる言葉を書きましょう。

◆ ネットショッピングを利用する時は、「誰が売っているのか」よく確認する。 会社名、(所在地)、(電話番号)は必ず確認する。 支払い方法が(前)払いしかない場合は、怪しいと疑ってみる。悪質な事業者の場合、支払った代金を ◆ (他 人) 名義のクレジットカードは絶対使ってはいけない。 取り戻すことは (困 難) なので注意する。

7

弦数

クレジットカードはクレジット会社と (契 約) した人しか使えない。

クレジットカードの利用とは「(借 金)」をすること。手元に現金がなくても買い物ができるのは、 (クレジット会社)が消費者の代わりに代金を支払っているからである。



(2)技術・家庭科(家庭分野)での活用事例②

●題材名 消費者トラブルを解決する方法を考えよう

●目 標 自分や家族の消費生活に関心を持ち、消費者の基本的な権利と責任について理解する。

●小題材名 契約と消費生活のトラブル

内容 C

- ・契約について理解する
- ・消費生活におけるトラブルについて理解し、その予防方法、対処方法が分かる

●学習指導過程

時間	主な学習活動	指導上の留意点	教材・資料
導入 5分	1. クイズ「次の中で契約はどれ?」の答えをワークシートに記入する。	ることを知らせる。 ○「今日は契約について Web 版読本の事例をもとに	ワークシート②の1
	2. 契約は法律上の責任が伴うた	考えてみよう」と伝える。 「契約の拘束力」とは具体的にどのようなことか、	 Web「買ったものがイメージと違
		Web 版読本の事例をもとに考えさせる。 ○マーマーが購入した浮き輪が「イメージと違った」	う!」
	「買ったものがイメージと違 う!」を見る。	原因は何かを考えさせる。)—99—F@0)2
展開Ⅰ	マーマーが購入した浮き輪の表示をワークシートに記入し、「何を確認しなければいけなかった	成立する。	
20分	のか」を考え、意見交換する。 消費生活のトラブル予防のため	・契約は、お互いに決めた約束を守らなければいけない。・通信販売にはクーリング・オフ制度がない。	
	に、どうしたらよいかを考え、 ワークシートに記入する。	○契約前に契約内容を確認することの大切さに気付 かせる。	Web「買ったものがイメージと違う! (確認ポイントとおさらいクイズ)
	「買ったものがイメージと違う! (確認ポイントとおさらいクイズ)」を見る。		ワークシート②の2
	3. 契約は売り主と買い主の合意で成立することを理解する。	「契約が成立しているかどうか」について、Web 版 読本の別の事例をもとに考えさせる。	Web「身に覚えがないのに高額な 請求が!」
	「身に覚えがないのに高額な 請求が!」を見る。	○イソギン・チェック相談員の解説から、以下のことを伝える。 ・架空請求には慌てない。	ワークシート②の3
展開Ⅱ	 ムームーに届いた請求メールは 「契約が成立しているか」を考え、		
15分	ワークシートに記入し、意見交換する。 !	○ 「イカ先生の解説、今日のココツボ」から、以下 のことを伝える。 ・契約が成立していなければ、支払い義務は生じない。	
	消費生活のトラブル予防のために、どうしたらよいかを考え、ワークシートに記入する。	○契約の拘束力は、「契約の成立時点」から発生する ことを理解させる。	Web「身に覚えがないのに高額な 請求が!(確認ポイントとおさら
	「身に覚えがないのに高額な 請求が! (確認ポイントとお さらいクイズ)」を見る。		いクイズ)」
まとめ	4. 学習を振り返り、まとめる。	○契約について理解させ、被害の未然防止が大切で あるが、被害に遭ってしまった場合は身近な大人	Web「おわりに」
10分	「おわりに」を見る。	や消費生活センター等に相談することもできることを知らせておく。	ワークシート②の4

ワークシート② 契約と消費生活のトラブルについて考えよう

1.これって契約かな? 契約だと思うものに○、契約でないと思うものに×を付けましょう。

②親に毎日家事を する約束をする ①コンビニエンスストアでお菓子を買う

0

③自動販売機で 飲み物を買う

0

music store

0 0)

2.Web 版誌本「買ったものがイメージと違う!」を見て、マーマーが購入したサイトの広告画面から 必要な事項を記入し、何を確認しなければいけなかったかを考えましょう。

現金振込 (振込手数 商品到着後すぐに空気を入れて問題なくご利用いただけるかご確認ください。 東京ペイ、代金引換(手数料250円)、 ご利用ガイド 無料 (やぎパケット便による郵送) はおお様でご負担) 返品について 支払い方法 配送料

お問い合わせ 商品ページにもどる特定商取引法による表記 Pギ島の職人が作るかわいくてじょうぶな浮き輪です。

お問い合わせ

ご利用ガイド

特定商取引法による表記

サイズ 100cm 警匿の国政 80cm 女話 PVC (連化ニール表語 (フゥし)) 昭定職等 STマーク

1 2,000円

合計 2,000円

ヤギ島アンテナ・ツヤギは日本

購入条件	無料(やぎ)「ケット便による郵送)	代金引換の場合250円。現金振込の場合振込手数料。	クレジットカード、東京ペイ、代金引換、現金振込。	(振込手数料はお客様負担)	初期不良のみ返品可。(返品の送料は事業者負担)	お客様都合の返品は不可。	商品到着後すぐに空気を入れて問題がないか確認すること。
	送料	手数料	;; 12 2 14	を という は	子の十二二日以		他に気付いたこと
商品の表示	100 cm	胸囲の目安 80 cm	1個	2,000 円	PVC(塩化ビニール樹脂)	Ш	STマーク
	<u>`</u>	ζ,	数量	値段	材質	0	他に気付いたこと

このようなトラブルに遭わないためには、どうすればよいでしょうか。

契約前に、商品の表示や購入条件をよく確認する。

3.Web 版読本「身に覚えがないのに高額な請求が … !」を見て、ムームーに届いたメールの契約は「成立しているか、いないか」 を考え、理由とともに記入しましょう。

登録が完了いたしました **ご継続ありがとうございます** 誠にありがとうございます

田000'66

無料期間が本日で満了となり、明日から料金が発生いたします。

[契約継続を希望されない場合]

契約期間のご確認【受付番号25○▽5■】

件名 宛先

⑤音楽配信サイトから 音楽をダウンロード

4電車に乗る

差出人 ujyaujya@freemail.com

mu-mu-hitsuji@jyohono.nami.jp

00年3月1日

送信日

http://g0h1i2j3k4l5.9z8y7x6w5y.com やの こをカリック

※お申し込みがない場合、明日から2年間の自動更新をいたします。 ※契約期間の途中に解約された場合は所定の違約金がかかります。

本日中に、下記サイトから解約のご連絡をお願いいたします。

00年3月1日 00年3月4日 123456789 ご登録端末情報 hPhone mn お客様ID番号 お支払い期限 登録日時

誤ってご登録の方は、至急下記にご連絡の上、退会申請をお願い

利用未納悪質ユーザー扱いとなる恐れがございます。利用未 ご自身の都合によりご連絡もせず延滞行為を行った場合は、 納悪質ユーザーと認識された会員は、いかなる場合でも $03 - 1 \bigcirc 34 - 5 \triangledown 78$ いたします。

4-4-

1~~よぎ

メードセポート 300,000円 (税別) となります。 電話サポート

契約を継続することに合意していないから。

ムームー(は、

(亜亜)

契約は成立して(いる・いない)と思う。

4. 契約トラブルに遭わないために気付いたことや、これからの生活に生かしたいことを書きましょう。

サイトもあるので、契約する前に商品の表示や購入条件をよく確認してから申し込むようにしようと思う。

ネットショッピングは便利だが、実物を見ていないので、自分の思った通りの商品ではない場合もあることを知った。「返品できない」

を見て、(

) に当てはまる言葉を書きましょう。

- 契約は、売り主と買い主の合意((申し込み)と承諾)により成立する。
- 原則どちらか一方の都合でやめることができない。

契約が一度成立したら、お互いに決めた (約 束)を守らなければならない。

- ネットショッピングを利用する時は、商品の (表示) や購入 (条件)をよく確認する。 ネットショッピングの場合はクーリング・オフ制度がないので、特に(返 品)条件は重要。
- 身に覚えのない請求に慌てない。一人で悩まず、周りの(大 人)に相談する。

契約が (成立)しているかどうか、よく確認する。契約が(成立)していなければ、 お金を支払う義務はない。身に覚えのない請求は支払わない、無視する。



(3) 社会科(公民的分野)での活用事例

中学校第3学年 社会科(公民的分野)

- ●単元名 消費生活と経済
- ●目標 身近な経済生活である消費を中心に、経済活動の意義について理解するとともに、自らの消費生活に関する行動や消費者問題について考察し、国や地方公共団体の消費者政策や消費者の権利と責任について理解する。
- ●単元の流れ〔評価規準〕【全4単位時間扱い】
- 1. 自らの消費生活を基に、経済活動について理解する。

〔知識・技能〕

- 3. 具体的な消費者問題について考察することを通して、「消費者の保護」のための消費者行政に関わる国や地方公共団体の役割について理解する。 〔知識・技能〕〔思考・判断・表現〕
- 4. 消費者行政の課題から、「消費者の責任」、「自立した消費者」について考察し、これから消費者としてどのように行動していくべきかを追究する。 〔思考・判断・表現〕〔主体的に学習に取り組む態度〕

●学習指導過程【第3時】

時間	主な学習活動	指導上の留意点	教材・資料
導入 10分	1. 前時までの学習を振り返り、 さまざまな支払い方法がある ことや、「契約」について学習 したことを確認する。 2. 本時の学習課題を確認する。 「消費者問題が起こらないよう にするためにどうしたらよい だろうか。」 「はじめに」を見る。	・インターネット上での支払い方法や、「契約」が成立する場面について触れるようにする。・身近な消費者問題について、生徒に思いつくことを挙げさせて、イメージをもたせる。	Web「はじめに」
	3. 消費者問題が起こる原因と、消費者問題が起こらないようにするために必要なことを考える。	・Web 版読本を視聴する視点として、「消費者問題が起こる原因」と、「消費者問題が起こらないようにするために必要なこと」であることを説明する。	
	Web 版読本を使用して、具体的 な消費者問題について確認する。	・「買ったものがイメージと違う!」では、商品の表示や購入条件について確認する。	・「買ったものがイメージと違う!」
展開	「買ったものがイメージと違う!」「買ったものが届かない…」を見る。	・「買ったものが届かない…」では、販売元の情報に ついて確認する。	・「買ったものが届かない…」
30分	○消費者問題が起こる原因につ いて考える。	・視聴した消費者問題の事例が起こる原因について、 考えさせる。	ワークシート
30)3	○消費者問題が起こらないよう にするために必要なことは何 かについて考えをまとめ、班 で話し合う。	・消費者、企業、国や地方公共団体の立場を示し、多 面的・多角的に考えさせるようにする。	ワークシート
	4. 消費者の権利と国の消費者問題に関する政策について確認する。	・「消費者の4つの権利」や消費者問題関連の法律な どを取り上げる。	
	「おわりに」を見る。	・消費者行政としての消費生活センターの役割につい て触れるようにする。	Web「おわりに」
まとめ 10分	5. 本時の学習を振り返り、学んだことや学習課題について考えたことを記入する。	・自立した消費者として、私たちの消費生活が地球環境などに影響を与えることについて自覚することの 大切さに触れる。	ワークシート

ワークシート

3年()組名前(

本時の学習課題

「消費者問題が起こらないようにするためにどうしたらよいだろうか。」

■ Web 版読本を視聴して、消費者問題が起こる原因について、あなたの考えを記入しましょう。

Web 版読本の事例	消費者問題が起こる原因
マーマー編 「買ったものがイメージと違う!」	・購入前に商品の表示や購入条件をよく確認しなかったから。 ・サイズや返品条件を確認せずに、買ってしまったから。
ミーミー編 「買ったものが届かない・・・」	・購入前に誰が売っているのか、よく確認しなかったから。 ・住所や電話番号をよく確認せずに、買ってしまったから。

■次の()に当てはまる言葉を下の選択肢から選び、記入しましょう。

消費者には、「商品を買うか買わないか、何をどれだけ買うか」などを決める権利があり、消費者に(①主権)があることが経済活動の原則である。

企業には、(②利潤(利益))を追求するとともに、安全な商品やサービスを提供することや、公正な経済活動を行う役割がある。しかし、中には行き過ぎた広告で消費者に誤解をさせたり、欠陥品、詐欺、悪質商法のように、消費者の生命・身体、(③財産)をおびやかしたりする消費者問題が起こっている。

消費者問題が起こる背景には、消費者と企業との間に、情報の質と量、交渉を行う力に圧倒的な(④<mark>格差</mark>)がある。消費者(①主権)を確立するためには、国や地方公共団体が、消費者の権利を保障していくことが重要である。

選択肢: 格差 主権 財産 利潤(利益)

■それぞれの立場で、「消費者問題が起こらないようにするために必要なこと | を考えてみましょう。

立場	必要なこと
消費者	・購入前に、いろいろな商品を比較検討する。 ・購入前に、商品の表示や購入条件をしっかりと確認する。 ・消費者問題について勉強する。
企業(事業者)	・消費者の安全に配慮した商品を作る。 ・消費者が誤解しないような分かりやすい表示にする。 ・誇大な広告で消費者をあおらない。
国や地方公共団体	・悪質事業者を取り締まる。 ・広告などの規制を強化する。 ・消費者に情報を提供する。

■本時の学習を振り返り、学んだことや本時の学習課題について考えたことは何ですか。

消費者問題が起こらないようにするためには、消費者として購入前に企業のことや、商品の表示や購入 条件を調べることが大切だと思った。企業は、利潤(利益)の追求だけでなく、消費者に安全な商品やサー ビスを提供する必要がある。また、国(地方公共団体)には、違反した企業を取り締まったり、法律を 強化したりして、消費者を守る役割があることが分かった。

消費者が消費生活センターに相談すると、その情報が次の被害を防ぐために役立つことが分かった。 地元の消費生活センターは、どのような仕事をしているかについてさらに詳しく調べてみようと思った。

Web版消費者教育読本 [中学生向け]

世界の未来をかえる店エシカルスーパーマーケット(令和元年度)



「主体的・対話的で深い学び」の実 現に役立つ!

「人や社会、環境に配慮した消費行動」が学習できる!

消費者の権利と責任の考え方が身に 付く!

過去の教材は HP からダウンロードできます。

▶ 東京くらし WEB https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/kyoiku_web/



消費者教育読本作成検討会委員(令和2年度)

小谷野 茂 美 東京家政学院大学 客員教授

白 石 裕美子 弁護士

北 島 陽 子 中野区立北中野中学校 主幹教諭

俵 宗次郎 教育庁指導部義務教育指導課 指導主事

編集・発行 東京都消費生活総合センター

〒 162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 16 階 Tel 03-3235-1157 Fax 03-3235-1505 東京くらし WEB https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/

デザイン 株式会社セルコ

〒 150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-5-2 Tel 03-3409-8923

令和3(2021)年3月 初版発行